

環境負荷低減の目標と実績

当社は、単年度ごとに環境に影響を与える活動、サービスを再点検した上で環境目的・目標を設定し、環境負荷低減の取り組みを行っています。

平成25年度目標と実績

目標達成。さらに環境負荷低減に大きく貢献 目標達成 目標未達成

取り組みテーマ	環境目的	平成25年度目標	平成25年度実績	評価
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成24年度比1%削減	対平成24年度比1.49%削減	
	省エネ活動の推進	・原単位削減率:平成24年度比0.1%削減 ・CO ₂ 削減の意識醸成(環境映写会)	・平成24年度比0.2%増加 ・環境月間に啓発映写会開催	
	公共交通利用促進	・サイクル&ライド駐輪場1カ所増設	・サイクル&ライド駐輪場2カ所増設	
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	・継目削減2カ所および道床交換300単m ・自動張力調整装置化2,254m ・13000系車両新造4両および鋼製車両27両減少 ・道床交換330単m(大津線)	・継目削減2カ所および道床交換450単m ・自動張力調整装置化2,254m ・13000系車両新造4両および鋼製車両27両減少 ・道床交換130単m(大津線)	
環境コミュニケーション	情報開示の推進	・CSR報告書2013の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信	・CSR報告書2013の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信	
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政など主導活動への積極的参加。目標回数は12回。	各エリアで年2回以上実施(全体では12回)	
研究開発	環境配慮設計推進	対象票議件数およびチェックシートの項目の採用率の把握	採用率99.6%	

平成26年度目標

取り組みテーマ	環境目的	平成26年度目標
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成25年度比1%削減
	省エネ活動の推進	・原単位削減率:平成25年度比0.1%削減
	公共交通利用促進	・サイクル&ライド駐輪場4カ所新設又は増設
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	・継目削減1カ所および道床交換450単m ・自動張力調整装置化1,147m ・車両軽量化14両 ・道床交換480単m(大津線)
環境コミュニケーション	情報開示の推進	・CSR報告書2014の発行 ・CSR情報の社外へ年6回発信
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政等主催活動への積極的参加。目標回数は12回。
研究開発	環境配慮設計推進	対象票議件数およびチェックシートの項目の採用率の把握

平成25年度の実績について

地球温暖化防止においては、当社の最大の環境負荷である鉄道電力の削減は、さまざまな取り組みの結果、目標の総合原単位の平成24年度比1%削減を上回る1.49%の削減を達成することができました。

さらに、公共交通利用の促進では、サイクル&ライド駐輪場を2カ所増設しました。また、省エネ活動の推進では啓発活動を実施するなど積極的に取り組みましたが、平成24年度比0.2%増加になりました。

平成26年度も目標を達成できるよう努力していきます。